



人間を取り巻く様々な事態は、総て解脱の宿題である。(ご聖訓第六巻 79頁)

## 第178回 春季大祭

# 平和で幸せな世界を築くために

第178回春季大祭は、5月7日には大祭奉告祭、8日、9日には大祭本祭、大祭式典の日程で開催された。緊急事態宣言下、全国の支部会員代表が集い、万物万霊の芽生えに感謝の祈りを捧げた。



おみたま櫃奉迎安置の儀の後、心一つに萬霊大供養を厳修した



岡野理事長が力強い式辞を述べられた



7日、本部役員で行われた萬部御法楽



全国から参列した代表会員が好天の下で一心に祈る



お山に設けられた受付では感染症対策が徹底された



青年部ミャンマースタディーツアーメンバーによるまごころ募金

風薫る好天に恵まれた中、5月7日、午前9時30分より太神社殿にて大祭奉告祭が執り行われ、岡野英夫理事長はじめ本部常任理事、並びに本部役員が参列した。

太神社殿前の儀では、祝詞奏上、岡野理事長、渡辺孝彦顧問、服部宇之輔常任理事が代表して玉串を奉奠し、無事開催を祈願した。続いて、五輪宝塔前の儀では、岡野理事長が敬白の文を奏上、さらに御霊地各所を参拝した。

午前10時45分からは、五智如来堂にて、岡野理事長が導師となり、萬部供養の御法楽が厳粛に執り行われた。

翌8日、午前8時の道場朝礼後、浄炎場にて点火式が行われ、岡野理事長はじめ本部役員が参列した。

午前9時から、お山内の3カ所に設置された受付で検温、手指の消毒、参加のリボンなどの確認が行われた。会

場では、ソーシャルディスタンスのために間隔を空けて椅子席が設けられ、新型コロナウイルス感染症対策が整えられた。

大祭は両日ともに五月晴れの好天に恵まれる中、正午開式。国歌、大祭の歌斉唱、拝礼行事、尊者のみ声拝聴の後、おみたま櫃奉迎安置の儀と進み、岡野孝行青年本部長を先導に青年部役員が萬部供養のおみたま櫃を奉持し、萬霊魂祭塔前に安置されると、会場が一体となり、萬霊大供養を厳修し、真心からの般若心経3巻を念唱し感謝の祈りを捧げた。

岡野理事長は式辞で、「霊性の浄化なくしてこの危機的状況も、感染症の収束もあり得ません。真に靈界の万霊を安靈成仏せしめることができるのは、神秘不可思議な力を有する尊い、萬部供養であり、偉大な御五法に関する供養

塔による怨親平等供養なのです。解脱会員は、祈りと供養に徹し、平和で全ての人々が幸せな世界を築くために力を合わせて努力していかなければなりません。多くの尊い命が失われ、心から哀悼の誠を捧げ、世界中の人々が力を合わせて、困難を克服し、一日も早く安寧の日々が訪れますように祈りましょう」と述べた。

来賓祝辞では、三宮幸雄北本市長からのお祝いメッセージが代読され、会歌斉唱、終礼行事、閉式の辞をもって終了となった。

今回から、場内アナウンスの奉仕者が変わった(2面に詳細掲載)。また、今回も自宅からも参加できるように、インターネットを通じて大祭の様子がライブ配信された。なお、ライブ配信動画は、解脱会ホームページから視聴できる。

春季新支部長研修 支部認証式

# 確固たる信念を持って



令和3年春季新支部長研修が4月24日に御霊地・解脱研修センターにて開催され、支部継承者が研鑽した。

午前10時開式。拝礼行事の後、岡野英夫理事長が「支部長の役員・心得」をテーマに「確固たる信念をもって、支部

や地域の中で会員が特性を活かして自他共に幸福になれることを思いつつ支部長のお役目を担っていただきたい」と述べた。

次に宮坂保徳教務局長から「支部運営と活動」について講話があった。

続いて参加者たちは、「諸札の扱い方と心得」「支部の実務」を実習を交えながら学び、終礼行事の後、会員各家ならびに参加者各家の先祖供養を厳修して閉講となった。

研修終了後、お浄めの間にて、支部認証式が開催された。岡野理事長から辞令が手渡され、激励を受けた新支部長たち



は、改めて大きな役目を任せられ自覚を深めつつ士気を高めた。

## 第168回海老名萬霊魂祭塔春季大祭

# コロナ禍も厳粛に開催



神奈川・海老名萬霊魂祭塔前において「第168回海老名萬霊魂祭塔春季大祭」が4月25に行われた。解脱会本部主催、神奈川教区主管の下、新型コロナウイルス感染防止のため規模を縮小して、神奈川教区役員と共に縁の深い東京第4教区・大岡山支部の二見龍雄・保子夫妻が参加、厳粛に萬霊に感謝の誠を捧げた。

大祭は、福井恒明神奈川教区長が恭しく諷誦文奏上、代表者によるご焼香と続き、本多伸一担任部長を先達に参加者全員が心をついに般若心経を唱え、真心から天茶供養を厳修した。

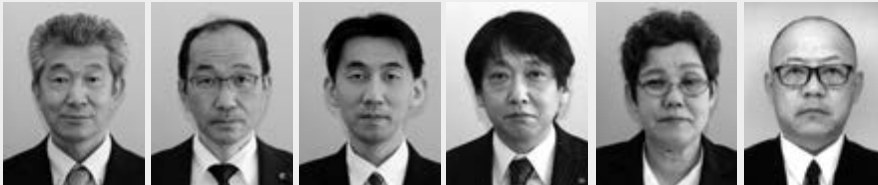
### 名誉支部長



茨城・茨城小田 飯塚 健一 東京6・江戸川北 仲佐 久代 名1・名古屋高蔵 皆川 朋子 和歌山・和歌山東 津村 英雄

令和3年度  
春季大祭にて認証された  
名誉支部長  
支部継承支部長

### 支部継承支部長



埼玉・春日部大砂 滝沢 寧 東京5・千住河原 石田 正良 東京6・江戸川北 仲佐 浩一 名1・名古屋高蔵 松木 賢次郎 名1・名古屋町北 樋口 一子 和歌山・和歌山東 津村 直樹

## 新アナウンスの美声が響く



群馬教区群馬川原湯支部 黒岩容子さん

今大祭からアナウンス奉仕のバトンを受けた黒岩さんは御霊地のお膝元・埼玉北本宿支部の出身。現在は、青年部活動を通じて知り合ったご主人と群馬県嬭恋村でキャベツ農家を営む。

当初は、家業を抜けての奉仕に迷いもあったものの「大祭に仕事を合わせていけばいい」との家族の後押しがあり、お役目を受けた。当日、上手に話さなければ、というプレッシャーを感じながら入ったアナウンス室からは参拝者の晴れやかな顔が見え、「大祭はこの人たちのものだ。この人たちと、ご先祖さまやたくさんのお靈魂のものだ。私個人の出来、不出来じゃないんだ」との思いが湧き、不思議と緊張しなかったそうです。秋の大祭に向け、家族でキャベツ栽培に精進し、豊かな実りのご報告と共に、明るいアナウンスをお届けしたい」と意気込みを語った。

## 第81回三聖地巡拝動画



4月1日～3日に行われた、第81回三聖地巡拝の動画が本会ホームページの会員専用ページで視聴できます。

「花に送られ花に迎えられる」4月に行われる三聖地巡拝。激動の時代の中でも途切れることなく続けられてきたこの行事は、金剛さまが会員に遺された最も尊い精神的遺産の一つです。コロナ禍の中、万全の対策を施して行われました。

解脱会ホームページ URL: <https://www.gedatsukai.org/>



## 第161回 健康学園コース

## 家庭・支部の活力を高めよう

第161回健康学園コースが4月18日、御霊地・解脱研修センターにて行われ、コロナ感染症対策を行いつつ、2日で行っていた研修が1日での開催となった。今回も、夫婦、親子、または支部の仲間との2人1組での参加形態をとり、19組38名が参加した。

午前10時開講。初めに、解脱三分間体操では、田中紀子埼玉教区健康指導担当員が前に立ち、参加者たちを先導。その後拝礼行事、三浦純教育部長の開講挨拶と進んだ。小田敏郎相談役は「解脱有食法」をテーマに、「心直しとは、自分自身の性格と心がけを直すこと」と述べ、さらに健康指導の歴史や自身の体験を交えての講話を行った。その後、西脇武利教育部次長による呼吸法の実習を行い、参加者は心身をほぐした。昼食後は、「健康指導を活用し、家庭・支部の活力を高める」をテーマに三浦教育部長より講話があった。続いて、「足心道」「体位矯正法」の2

つ、の班に分かれて実習が行われ、参加者はそれぞれ家庭内でできる健康指導のノウハウを学んだ。

最後に滝沢寧健康指導委員のまとめがあり、終礼行事、天茶供養をもって終了となった。参加者たちは、十分な手応えを感じて満足した表情でそれぞれ帰路についた。



## 第162回 健康学園コース (湘南)

## 繰り返しの実践で身につける

第162回健康学園コースが4月29日、神奈川・静岡教区健康指導担当員研修を兼ねて、湘南道場にて総勢14名で、感染症対策を取りつつ1日で開催された。テーマは「家庭内で行うことができる健康指導」で、夫婦、親子、及び支部の仲間同士の2人1組での参加形態をとった。

研修は、解脱三分間体操で体をほぐした後、午前10時に開講。本部からリモートによる三浦純教育部長の開講挨拶に続いて、徳田光行道場長の激励挨拶。一寸木克枝健康指導委員による解脱有食法の

講話の後、参加者は一日の食事・間食を書き出し「身体は自分の食べたものでできている」と再確認した。続いて、西脇武利教育部次長によるヨガを取り入れた呼吸法実習、深い呼吸をするためには身体を動かす可動域を広げることが大切ということを学んだ。

昼食後は三浦教育部長がリモートで「健康指導は繰り返しの実践で身につけ、極めて活用できる。コロナ禍の今は家庭・支部で実践できる好機」と講話した。

実習は「足心道」「体位矯正法」の2



班に分かれ、普段の生活ではできない深い学びを研鑽した。

参加者からは、「コロナ禍なので開催されるか近日まで不安だったが、開催して頂き感謝します」「相手が主人なので気兼ねなく足心道の実習ができたことがありがたい」「足心道は足をもむだけでも身体の不調を整えて楽になり、世のため人のためにお使いいただける方法であると実感した」など声が聞かれた。

## 解脱金剛奉賛会 創立50周年企画 奉賛会体験

## 私の奉賛会45年の歩み

静岡焼津支部 山田 一元



昭和51年、神静ブロック議長から私へ青年本部員にとの内示がありました。受けるか迷う中、同年の春季大祭時に御霊地で青年部が開催した全国部長会議に、私はお役目出席。同日、奉賛会の会合も開催されていました。

部長会議終了後、御霊地道場に何うと特相室に阿部寅吉先生がおられたので、お役目を受けるべきかご相談しました。阿部先生は答えは2つと言われ、「1つ目は素直に青年部のお役目を受けること。2つ目は奉賛会へ入会して、すでに入会した父親の分と合わせて納金すること。分かったら結論が出るまで五輪宝塔で祈念すること」と、

ご指導されました。しかし私は凡人なのでその日は結論が出ず、前向きに検討しますとだけ答え、1ヵ月間の猶予を頂きました。

この時、1つ目は直ぐに了承できたのですが、2つ目はかなり迷っていました。というのも、わが家は当時、家の改築に加え御神前を新調した約2千万円と商売用に5百万円の借財を抱え、しかも3人の子育て中であり、そのうえ毎月2万円の支出は考えただけでも頭が痛くなりました。

そこで父と妻に相談すると、「協力するから」と言ってくれたので決意し、青年部の役目を受諾し、奉賛会に入会したのです。

この時に阿部先生から、「出すのが先。出せば必ず入る、困ることはない、守られるよ。

金剛さまは空手形を出さない。役目は神から与えられるもの。感謝して使ってもらえ」と、ご指導いただいて早45年、7回もあの世とこの世を行き来した私も満81歳を迎えることができ、今では親子孫ひ孫が合わせて17名。お金がない時でも必要な時は必要な分が不思議と入ってきて、借財は予定より早く完済できました。

もしも解脱を学んでいなかったら、奉賛会に入っていなかったら、わが家は、そして私はどうなっていたらだろうか。不平不満だらけのご試練だらけの私ですが、金剛さまは見捨てず導いてくれます、守ってくれます。

皆さん、金剛さまに帰依し、祈念してください。そして奉賛したうえで、敬神崇祖、感謝報恩の生活を送りましょう。

最後に、父母、先祖、神々様、金剛さま、ご縁のあった皆様へ感謝を申し上げます。

名古屋第2教区・修法研修

# コロナ禍の中修法研修を開催



名古屋第二教区は4月18日、中部道場にて教区修法研修を開催し、新型コロナウイルス感染拡大に伴い諸行事が縮小中止される中、20名が参加した。

原誠之助教区長は挨拶の中で、教区また各支部の中心を担う方々の参加によって、無事に開催できたことの感謝とこの研修が今後の支部、教区活動に活かせることの喜びを伝えた。

本部より出講の岩田始修法部次長から、コロナ感染対策を施した御五法修業の手順、修業者の手指消毒、マスクの取り付け時などの説明の後、4グループに分かれて実修。実修終了後は、日頃の疑問などについて意見交換を行い、有意義な研修となった。

岐阜関ヶ原支部・春季怨親平等大供養祭

# 先祖と共に祈りを捧げる

木々の枝にも新緑が芽生える季節となった4月25日、岐阜関ヶ原支部では春季怨親平等大供養祭を執り行った。

コロナ禍により緊急事態宣言が発令される所もある中、国と解脱会本部要請内容に基づき制限を遵守し、町役場、自治会など地元関係者の了承のもと開催された。

供養祭当日、天候にも恵まれ暖かい陽気の中、開式の辞にはじまり、国歌斉唱、金剛さまのみ声を拝聴。幹事長による表白の文奏上、将来を担う青少年による献花、献茶後、怨親平等大供養を厳修。最後に安田信二支部長が挨拶を述べ、供養の尊さと共に地域への貢献を会員たちは誓った。



東京第1教区・幹事研修

# 完全リモートで幹事研修

東京第1教区は、4月18日午後1時30分から完全リモートで支部幹事研修会を行った。

当日はリモート会議アプリ「zoom」を利用して開催。本部出講に西村晴雄指導員を自宅からリモートで迎える中、合計最高66回線を結び、さらにその中には支部道場など複数の幹事が集う会場もあり、総勢約90名が視聴し、研鑽を積んだ。

まず拝礼行事は、阿曾沼孝仁副担任部長が八王子支部御神前より配信、内藤憲一教区長がコロナ禍での支部幹事の役目の大切さをアピール。続いて高橋智也担任部長が、冊子「幹事の心得」を読むこと、そして支部の事は自分事として捉えることが大切と述べた。

出講の西村指導員は、「幹事の役目は金剛さまから頂いた指導者と同じ、常に支



部長の身になって、このコロナ禍を色々工夫してほしい」と述べられた=写真。

最後に、浜田誠二副担任部長が、半年間の幹事の取り組みをまとめて教区長に提出することを各支部に促し、午後3時終了となった。

## 「解脱金剛奉賛会創設50年」 記念報恩日について

解脱金剛奉賛会が創設50年の節目を迎える7月1日、特別プログラムで記念報恩日を開催します。

- 開催日時：令和3年7月1日(木) 13時開会
- 場所：各直轄道場
- プログラム
  - ・記念講話
  - ・記念動画上映(奉賛会50年の歩みを振り返る内容の動画を予定)

※新型コロナウイルスの感染状況によって内容が変更される場合がございます。

### ライブ配信のお知らせ

本部道場の記念報恩日は、同時にライブ配信も予定されており、本会ホームページ「会員専用ページ」から視聴できます。尚、終了後も動画として7月14日まで視聴可能です。

## LINE公式アカウント

この度、解脱会の公式LINE(ライン)アカウントができました。ホームページの更新やライブ配信の情報が受け取れますので是非、登録をお願いします。



### ■登録方法

LINEアプリを開き、検索で左記IDを打ち込むか、カメラ・QRコードリーダーで左のQRコードを読みとり、リンクを開いて「追加」をクリックします。

※登録後、リスト作成、管理するためトーク画面に「支部名・お名前」を書き入れてくださると助かります。